



平成 20 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 アジアパシフィックシステム総研 株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 内山 毅  
(JASDAQ コード番号：4727)  
問 合 せ 先 上席執行役員 ゼネラルレポート本部長  
井関 潔  
電 話 0 3 - 3 9 8 5 - 4 3 1 1

平成 20 年 9 月期中間期及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 5 日付「平成 19 年 9 月期 決算短信」にて公表した、平成 20 年 9 月期中間期（連結・個別）及び通期（連結）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

### 1. 平成 20 年 9 月期 中間業績予想の修正等（平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

#### (1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,850	105	105	95
今回修正予想 (B)	3,930	180	190	175
増減額 (B-A)	80	75	85	80
増減率 (%)	2.1	71.4	81.0	84.2
(ご参考) 平成 19 年 9 月期中間期実績	4,055	332	338	300

#### (2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,650	110	110	105
今回修正予想 (B)	3,720	215	225	215
増減額 (B-A)	70	105	115	110
増減率 (%)	1.9	95.5	104.5	104.8
(ご参考) 平成 19 年 9 月期中間期実績	3,844	316	322	285

### (3) 修正理由

企業の底堅いシステム投資意欲を背景に受注面が堅調に推移したことから、売上高は連結・個別とも当初予想を若干上回る見通しであります。また、当初下期の計上を見込んでおりました高利益率プロジェクトが早期に完了し、その検収が中間期末に集中したこと、また、プロジェクトの選別ならびに品質管理の徹底に注力した結果、経常利益は予想数値を大幅に上回る見通しとなりました。

以上の理由により、平成 20 年 9 月期の連結・個別業績予想を上記のように修正いたします。

## 2. 平成 20 年 9 月期 通期業績予想の修正等 (平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

### (1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	8,000	320	320	235
今回修正予想 (B)	8,000	260	260	175
増減額 (B-A)	0	△60	△60	△60
増減率 (%)	0.0	△18.8	△18.8	△25.5
(ご参考) 平成 19 年 9 月期通期実績	8,000	381	407	343

### (2) 個別業績予想

平成 19 年 11 月 5 日付「平成 19 年 9 月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想数値より変更はございません。

### (3) 修正理由

当社の属する IT 業界におきましては、依然として底堅い企業の情報化投資意欲に支えられ、売上高は当初予想水準で着地する見込みです。一方、ユーザーのシステム開発需要に比して技術者不足は鮮明となっており、優秀な人材を獲得するための業界内競争は激化の様相を呈しております。このような状況下、当社においては新卒・中途採用を強化して要員面での体制を整えるとともに、最新の技術に即応すべく技術者向けの研修・教育投資を積極的に実施してスキル面でも差別化を図ってまいりたいと考えております。

また、中長期の持続的な成長のためには人材育成のみならず情報セキュリティ及び内部統制の強化が不可欠と認識しており、重点的に経営資源を投下していく方針です。

他方、平成 20 年 4 月 22 日付当社リリース「合弁会社設立に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、平成 20 年 5 月 12 日付 (予定) で日本ヒューレット・パカード株式会社と「HP NonStop サーバ」の S I 事業に特化した合弁会社『日本 NonStop イノベーション株式会社』を設立いたしますが、将来の収益基盤確立に向けた設備投資、人材採用等の費用が先行して発生することから、当事業年度においては 60 百万円程度の赤字計上を見込んでおります。さらに、当社において当初下期の計上を見込んでおりました高利益率プロジェクトが早期に完了し、その検収が中間期末に集中したことや業界特有の季節偏重も相まって、下期の損益面では厳しい状況が予想されます。

これらの状況と直近の業績動向等を総合的に勘案し、平成 20 年 9 月期の連結業績予想を上記のように修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましては、平成 19 年 11 月 5 日付「平成 19 年 9 月期 決算短信」にて公表した数値より変更はありません。

以上